

自動車整備・マスターメカニック科(3年次) 自動車整備・トータルマスター科(4年次)		2024年度 授業計画			
時期	3年又は4年後期	単元	実習	教科名	応用実習 2
科目	—	教科書等 持参品	学生手持ち工具	発行日	2024年3月31日
総時限 必須時限	60時限 54時限		定期点検の手引き 日産整備士 3 級テキスト	教科 担当	松本 良和 中務 健之
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当					
自動車整備士として、自動車の整備に関する実務経験を積む					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
<ol style="list-style-type: none"> 整備工場で実施する作業を習得する 基本作業の中で部品良否判定のポイントを理解・習得する 分解整備に関する基礎作業を理解する 					
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)					
<ol style="list-style-type: none"> 安全を最優先して作業ができる 各作業を行う際、部品の良否判定を考慮しながら作業を進められる 適切な工具の選択ができる 整備を行うために必要な、考え方を学ぶ 					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
<ul style="list-style-type: none"> 作業内容をレポート課題として提出 レポートの内容等を100点満点で採点する 合格点：60点以上 80点以上：優 70点以上：良 60点以上：可 60未満：不可 不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。 					
5. 準備学習					
<ul style="list-style-type: none"> 日産整備士 3 級テキストのエンジン制御についての復習を実施 					

自動車整備・マスターメカニック科(3年次)
自動車整備・トータルマスター科(4年次)

2024年度 授業計画

時期	3年又は4年後期	単元	実習	教科名	応用実習 2	
5. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	エンジンOH、ミッションOH、サスペンションOH				実習車両	3
2					カーリフト	2
3					ガレージジャッキ	2
4	エンジン脱着				リジットラック	8
5	ミッション脱着				インパクトレンチ	3
6	ディファレンシャル脱着				エアージージ	1
7	サスペンションメンバ脱着				トルクレンチ	5
8					学生手持ち工具	学生分
9					定期点検の手引き	学生分
10					法令教材	学生分
11					日産整備士 3級テキスト	学生分
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32	▼					
33	完成検査					
34	不具合箇所修理、調整					
35						
36						
37						
38						

39			
40			
41			
42	アライメント調整		
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50	シミュレーターによる車両試験		
51			
52			
53			
54	最終調整		
55	"		
56	性能評価、サーキット授業（スパ西浦モーターパーク）		
57			
58			
59			
60			
61			
62	車両チェック、修正		
63			
64			
65			
66			
67	課題		